



トピックス

第37回

人権啓発詩・読書感想文募集事業の表彰式を行いました。



大阪府・大阪府教育委員会・人権啓発推進大阪協議会(愛ネット大阪)では、府民の人権意識の高揚を図るため、府内の小・中学(部)生を対象に、人権の尊さやお互いの人権を守ること、差別のない明るい社会を築くことの大切さ、平和の尊さなどを訴えることを内容とする「人権啓発詩・読書感想文」を毎年夏に募集し、入選作品の表彰を行っています。

今回は、詩部門・読書感想文部門あわせて890作品(詩638作品、読書感想文252作品)の応募があり、その中から26作品を入選とし、平成31(2019)年1月20日(日)に大阪国際平和センター(ピースおおさか)講堂において表彰式を行いました。

入選作品集(A5版48ページ・無料)を作成しましたので、ご希望の方は大阪府人権局(詳細下記)までお申し込みください(送料はご負担いただきます)。

「ぼくのできること」 寝屋川市立東小学校6年
山田 凌

あれ、ひそひそ声が聞こえる
あの子は気付いているよ
自分がまたうわさされていることを
あの子はなみだをこらえている
あの子は聞こえないフリをしている
それを見ているぼくは悲しくなる
みんな気付いているの？
ぼくだけなの？
助けたいと思わないの？
ぼくはあの子に笑いかける
笑ったぼくを見てあの子が笑う
ひそひそやめて
わいわいしよう

「一番の凶器」 高槻市立阿武山中学校1年
森 花奈子

ここにあることを知ってください
差別も
イジメも
偏見も
知ったら目を逸らさないで
なかったことにしないで
こっちを見て
どんなに冷たい視線よりも
向けられる背中が一番の凶器

大阪府人権白書 「ゆまにてなにわ Ver.33」を発行しました。

大阪府では、様々な人権問題に対する大阪府の取組や、人権関係規程の趣旨・内容等について分かりやすく解説した「大阪府人権白書 ゆまにてなにわ Ver.33」を発行しました(A4版40ページ・無料)。

市役所・町村役場のロビーや図書館、学校等に配置し広く府民にご覧いただくとともに、庁内の人権研修はもちろんのこと、企業・施設等での人権研修資料としても広く活用されています。

冊子をご希望の方は、大阪府人権局(詳細下記)までお申し込みください(送料はご負担いただきます)。



平成31(2019)年3月発行

発行／大阪府府民文化部人権局

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 大阪府咲洲庁舎38階
TEL:06-6210-9281 FAX:06-6210-9286
<http://www.pref.osaka.lg.jp/jinken/>

編集／株式会社アド・エモン

〒530-0045 大阪市北区天神西町8-19 法研ビル5階
TEL:06-6362-1511 FAX:06-6362-1510
<http://www.ad-emon.com>

「そうぞう」
とは

人権尊重社会を実現するためには、さまざまな偏見や差別を受けている人の状況・気持ちを「想像」することと、豊かな人権文化を「創造」することが必要です。この情報誌がこれらの「そうぞう」につながるように—そんな思いが込められています。